環境中濃度による詳細評価（一般化学物質）

人健康影響

物質名称	CAS 登録番号	分解性	有害性クラス	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度								
				今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(2020～2024年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算						直近5年(2020～2024年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(2020～2024年度)の水質モニタリング最大濃度			直近5年(2020～2024年度)の生物モニタリング最大濃度		
											大気モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]		水質モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]		魚類モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]		濃度 [μg/m3]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [μg/kg]	調査名	年度
tertーブチル＝メチル＝エーテル	1634-04-4	難	2	中	4		0.000018	0.017	生殖発生毒性	3.0.E-07			3.0.E-07	黒本調査						0.0000075	黒本調査	2023			
4，4’ーオキシジアニリン	101-80-4	難（デ）	2	中	5		< 0.000024	0.0050	一般毒性	< 1.2.E-07			< 0.00000012	黒本調査						< 0.000003	黒本調査	2024			
ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	良	2	中	4		0.0061	0.0033	一般毒性	0.000020			0.000020	要調査						0.00051	要調査	2024			
フェノキシベンゼン	101-84-8	難	2	中	4		0.00010	0.0044	一般毒性	4.4.E-07			0.00000044	要調査						0.000011	要調査	2024			
アクリル酸2－エチルヘキシル	103-11-7	良	2	中	4		0.00017	0.05	一般毒性	8.4.E-06			8.4.E-06	黒本調査						0.00021	黒本調査	2024			
pークロロフェノール	106-48-9	難	3	中	4		< 0.00076	0.033	一般毒性	< 0.000025	< 0.0000056	黒本調査	0.000020	黒本調査			< 0.014	黒本調査	2023	0.00049	黒本調査	2023			
アリルアルコール	107-18-6	良	2	中	4		0.0021	0.005	一般毒性	0.000011	0.000011	黒本調査					0.027	黒本調査	2024						
メチルシクロヘキサン	108-87-2	難	4	中	3		0.000010	0.10	一般毒性	1.0.E-06			1.0.E-06	黒本調査						0.000026	黒本調査	2023			
シクロヘキサンー１ーイルアミン	108-91-8	良	2	中	4		0.0029	0.033	一般毒性	0.000096			0.000096	黒本調査						0.0024	黒本調査	2021			
ジエチルアミン	109-89-7	良	3	中	3		0.060	0.013	一般毒性	0.00076			0.00076	黒本調査						0.019	黒本調査	2022			
2，5，8，11ーテトラオキサドデカン	112-49-2	難（デ）	4	低	5		< 0.00033	0.075	生殖発生毒性	< 0.000025			< 0.000025	黒本調査						< 0.00062	黒本調査	2022			
フタル酸ジメチル	131-11-3	良	3	低	5		0.00030	0.02	一般毒性	6.0.E-06			6.0.E-06	要調査						0.00015	要調査	2024			
N,N-ジエチル-3-メチルベンズアミド	134-62-3	難	2	中	5		0.0024	0.001	一般毒性	2.4.E-06			2.E-06	黒本調査						0.000059	黒本調査	2023			
トリス（１ークロロー２ープロピル）＝ホスファート	13674-84-5	難	3	中	3		0.00074	0.026	一般毒性	0.000019			0.000019	黒本調査						0.00048	黒本調査	2024			
ノニルフェノール	25154-52-3	難	3	中	4		0.0086	0.017	一般毒性	0.00014			0.00014	生活環境項目						0.0036	生活環境項目	2022			
フタル酸ジノニル	28553-12-0	良	4	中	3		0.00023	0.14	生殖発生毒性	0.000034			0.000034	黒本調査						0.00084	黒本調査	2020			
2－（ジメチルアミノ）エチル＝メタクリラート	2867-47-2	良	4	低	4		< 0.0000080	0.2	生殖発生毒性	< 1.6.E-06			< 0.0000016	要調査						< 0.000040	要調査	2024			
2，2，4，4，6，6，8，8，10，10ーデカメチルシクロペンタシロキサン	541-02-6	難（デ）	4	低	4		0.002745	0.099	一般毒性	0.00027			0.0000076	黒本調査	0.00027	黒本調査				0.00019	黒本調査	2021	293	黒本調査	2021
1，3ージオキソラン	646-06-0	難	4	低	4		< 0.0016	0.06	生殖発生毒性	< 0.000096			< 0.000096	黒本調査						< 0.0024	黒本調査	2021			
1，1ージクロロエチレン	75-35-4	難	2	中	5		< 0.15	0.0028	一般毒性	< 0.00041	< 0.000006	有害大気	< 0.00040	健康項目			< 0.016	有害大気	2024	< 0.010	健康項目	2024			
リン酸トリーｎーブトキシエチル	78-51-3	難	4	低	5		0.0012	0.075	一般毒性	0.000088			0.000088	要調査						0.0022	要調査	2022			
4，4’ースルホニルジフェノール	80-09-1	難	3	低	5		0.0017	0.01	生殖発生毒性	0.000017			0.000017	黒本調査						0.00042	黒本調査	2022			
メチル＝メタクリラート	80-62-6	良	3	中	3		0.013	0.05	生殖発生毒性	0.00064	0.00064	有害大気					1.6	有害大気	2023						
4－tertーブチルフェノール	98-54-4	難	2	中	4		< 1.4.E-06	0.1	一般毒性	< 1.4E-07			< 1.4E-07	黒本調査						< 3.4.E-06	黒本調査	2024			

生態影響

物質名称	CAS 登録番号	分解性	有害性クラス	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係数積
				今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(2020～2024年度)の水質モニタリング最大濃度			UFs
											濃度[mg/L]	調査名	年度	
ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	良	1	中	5	※	1.6	0.00032	藻類・慢性毒性値	0.00051	0.00051	要調査	2024	50
フェノキシベンゼン	101-84-8	難	2	中	5		0.0061	0.0018	魚類・急性毒性値	0.000011	0.000011	要調査	2024	1000
アクリル酸2－エチルヘキシル	103-11-7	良	2	中	4		0.12	0.0018	魚類・急性毒性値	0.00021	0.00021	黒本調査	2024	1000
エチレンジアミン	107-15-3	良	2	中	5		0.50	0.0032	甲殻類・慢性毒性値	0.0016	0.0016	要調査	2020	50
メチルシクロヘキサン	108-87-2	難	1	高	3		0.039	0.00067	藻類・慢性毒性値	0.000026	0.000026	黒本調査	2023	100
シクロヘキサンー１ーイルアミン	108-91-8	良	3	低	5		0.075	0.032	甲殻類・慢性毒性値	0.0024	0.0024	黒本調査	2021	50
ジエチルアミン	109-89-7	良	3	中	3		0.226	0.084	甲殻類・慢性毒性値	0.019	0.019	黒本調査	2022	50
ベンゾフェノン	119-61-9	難	3	低	5		0.48	0.02	甲殻類・慢性毒性値	0.0095	0.0095	黒本調査	2023	10
N,N-ジエチル-3-メチルベンズアミド	134-62-3	難	4	低	5		0.00042	0.14	甲殻類・慢性毒性値	0.000059	0.000059	黒本調査	2023	50
トリス（１ークロロー２ープロピル）＝ホスファート	13674-84-5	難	3	中	3		0.0094	0.051	魚類・急性毒性値	0.00048	0.00048	黒本調査	2024	1000
2－（ジメチルアミノ）エチル＝メタクリラート	2867-47-2	良	3	中	4		< 0.0021	0.019	魚類・急性毒性値	< 0.000040	< 0.000040	要調査	2024	1000
リン酸トリーｎーブトキシエチル	78-51-3	難	3	低	5		0.10	0.021	魚類・急性毒性値	0.0022	0.0022	要調査	2022	1000

※精査後の暴露クラスを踏まえて優先評価化学物質指定を検討する。

人の摂取量は、以下の通り求める。

(人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA
(飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver_man*INTKDW/BW
(魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish*INTKF/(1000*BW)
(大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA*INTKA/BW
(飲料水中濃度[mg/L]) Criver_man
(魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish
(大気中濃度[mg/m3]) CA
(飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2
(魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3
(呼吸量[m3/day]) INTKA=20
(体重[kg]) BW=50

環境中濃度による詳細評価（片側優先評価化学物質）

人健康影響

優先評価化学物質通し番号	物質名称	分解性	有害性クラス	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度								
				今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(2020～2024年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算						直近5年(2020～2024年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(2020～2024年度)の水質モニタリング最大濃度			直近5年(2020～2024年度)の生物モニタリング最大濃度		
											大気モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]		水質モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]		魚類モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]		濃度 [μg/m3]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [μg/kg]	調査名	年度
42	ビス（N, N－ジメチルジチオカルバミン酸）N, N’－エチレンビス（チオカルバモイルチオ亜鉛）（別名ポリカーバメート）	難	4	中	3		< 0.000023	0.052	生殖発生毒性	< 0.0000012			< 0.0000012	要調査						< 0.000030	要調査	2020			
64	2, 6－ジ－tert－ブチル－4－メチルフェノール	難	3	中	4		0.00075	0.0080	一般毒性	0.0000060			0.000006	要調査						0.00015	要調査	2022			
75	4, 4’－（プロパン－2, 2－ジイル）ジフェノール（別名4, 4’－イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA）	難	3	中	3		0.0018	0.0059	生殖発生毒性	0.000010			0.000010	要調査						0.00026	要調査	2022			
157	4－（1, 1, 3, 3－テトラメチルブチル）フェノール	難	3	低	5		0.0010	0.017	一般毒性	0.000018			0.000018	要監視（水生生物）						0.00044	要監視（水生生物）	2021			
166	ヘキサデシル（トリメチル）アンモニウムの塩	難	4	中	3		2.9.E-06	0.17	一般毒性	4.8.E-07			4.8.E-07	黒本調査						0.000012	黒本調査	2021			
167	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩	難	4	中	3		6.8.E-06	0.10	一般毒性	6.8.E-07			6.8.E-07	黒本調査						0.000017	黒本調査	2021			
193	トリメチル（オクタデシル）アンモニウムの塩	難(デ)	4	低	5		0.000068	0.10	一般毒性	0.0000068			0.0000068	黒本調査						0.00017	黒本調査	2021			

生態影響

優先評価化学物質通し番号	物質名称	分解性	有害性クラス	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係数積
				今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(2020～2024年度)の水質モニタリング最大濃度			UFs
											濃度[mg/L]	調査名	年度	
11	1, 2－ジクロロエタン	難	3	中	4		0.13	0.1	甲殻類・慢性毒性値	0.013	0.013	健康項目	2024	10
17	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド	良	2	中	4		0.12	0.0030	甲殻類・急性毒性値	0.00035	0.00035	黒本調査	2021	1000
22	エピクロロヒドリン	良	2	中	4		0.11	0.010	魚類・急性毒性値	0.0011	0.0011	要監視（人健康）	2021	1000
32	アクリル酸エチル	良	2	中	5		< 0.0033	0.0011	魚類・急性毒性値	< 3.6.E-06	< 3.6.E-06	黒本調査	2024	1000
34	アクリルアミド	良	3	低	5		0.091	0.057	魚類・慢性毒性値	0.0052	0.0052	要調査	2021	50
45	ベンゼン	良	3	中	3		0.17	0.016	魚類・慢性毒性値	0.0028	0.0028	健康項目	2020	50
59	ニトロベンゼン	難	3	低	5		0.0016	0.019	甲殻類・慢性毒性値	0.000030	0.000030	要調査	2022	100
62	フェノール	良	4	低	4		0.17	0.12	甲殻類・慢性毒性値	0.020	0.020	要監視（水生生物）	2024	10
253	フタル酸ジエチル	良	3	低	5		0.0040	0.012	魚類・急性毒性値	0.000048	0.000048	黒本調査	2020	1000

環境中濃度による詳細評価（優先評価化学物質指定の取消がなされた物質）

人健康影響

（元）優先評価化学物質通し番号	物質名称	分解性	有害性クラス	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度								
				今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(2020～2024年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算						直近5年(2020～2024年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(2020～2024年度)の水質モニタリング最大濃度			直近5年(2020～2024年度)の生物モニタリング最大濃度		
											大気モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]		水質モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]		魚類モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]		濃度 [μg/m3]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [μg/kg]	調査名	年度
7	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	難	3	高	2		0.36	0.017	一般	0.0062	0.0056	有害大気	0.00058	健康項目			14	有害大気	2023	0.015	健康項目	2021			
13	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	難	1	高	2		0.0018	0.63	生殖	0.0011	0.0011	有害大気	0.000068	要監視（人健康）			2.7	有害大気	2021	0.0017	要監視（人健康）	2021			
20	1，2－エポキシプロパン（別名酸化プロピレン）	良	1	高	3		0.038	0.0094	一般	0.00036	0.00036	有害大気					0.89	有害大気	2023						
33	アクリル酸ｎ－ブチル	良	3	中	3		< 0.000033	0.024	生殖	< 8.0E-07			< 8.0.E-07	要調査						< 0.000020	要調査	2022			
52	ｏ－ジクロロベンゼン	難	3	中	4		0.027	0.0056	生殖	0.00015			0.00015	要調査						0.0037	要調査	2022			
215	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム又はチラム）	難	2	中	5		0.016	0.0024	一般	0.000039			0.000039	健康項目						0.00098	健康項目	2020			

生態影響

（元）優先評価化学物質通し番号	物質名称	分解性	有害性クラス	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係数積
				今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(2020～2024年度)の水質モニタリング最大濃度			UFs
											濃度[mg/L]	調査名	年度	
7	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	難	4	低	5		0.054	0.27	甲殻類・急性毒性値	0.015	0.015	健康項目	2022	100
13	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	難	3	中	3		0.081	0.021	魚類・急性毒性値	0.0017	0.0017	要監視（人健康）	2021	10000
33	アクリル酸ｎ－ブチル	良	2	中	4		< 0.013	0.0015	藻類・慢性毒性値	< 0.000020	< 0.000020	要調査	2022	50
52	ｏ－ジクロロベンゼン	難	2	中	5	※	1.9	0.0020	甲殻類・慢性毒性値	0.0037	0.0037	要調査	2022	50
103	１－オクタノール	良	3	低	5		0.0050	0.012	魚類・急性毒性値	0.000060	0.000060	要調査	2024	1000
215	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム又はチラム）	難	1	中	5	優先相当	30.5	0.000032	魚類・慢性毒性値	0.00098	0.00098	健康項目	2020	10

※精査後の暴露クラスを踏まえて優先評価化学物質指定を検討する。